

《学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の活動について》

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 NO.28 令和5年2月16日 文責 渡邊

お世話になった方に感謝する会！

令和5年2月14日(火)に、「お世話になった方に感謝する会」を実施しました。参加していただいた皆様方は、子供たちの登下校を見守って下さる学校応援団長(コミュニティ・スクール)松井さん、パサディナ防犯パトロール隊の山田さん、正門前の見守りの中村さん(本校第3学年龍将さん祖父)、冷川地区の見守りの中村さん、10年間お子さんと共にパサディナ地区から歩いて学校に通ってくださった大門さん(本校第6学年由依さんの父)、子供たちを事件・事故から守ってくださる大竹駐在所の高田さん、お茶摘み体験でお世話になった秋山さん、稲作りの体験活動でお世話になった中村さん(本校第5学年琴美さんの祖父)、読み聞かせでお世話になったマルベリーの瀧澤さん、桑村道場とマルベリーの読み聞かせでお世話になった鈴木さんです。桑っ子は、感謝の思いを全員が手紙に込め、伝えました。その手紙は児童の代表者が読んで、一人一人に手渡しました。

参加された方を代表して、松井さんが話をしました。松井さんからは、これからも思いやりと感謝の気持ちを大切にしようというお言葉をいただきました。

とても温かな「感謝の会」が開催されました。私は「ありがとう」という言葉の響きが大好きです。人は成人に至る過程で、自分だけで大きくなったという思いをもつことはないでしょうか。また、何かを成し遂げたとき自分の努力だけで達成できたのだと思うことはないでしょうか。

桑村小学校には、自分とともに友達がいます。先生がいます。家族がいます。地域で応援して下さる方々がいます。温かな思いをもつみんなに囲まれて、自分たちは楽しい学校生活を送っているのだという思いをあらたに抱いてくれたら嬉しく思います。

桑っ子のはちきれんばかりの笑顔を見ることができました。とても幸せです。

ありがとう、本当にありがとう！

【感謝する会の様子】



【はじめの言葉】



【手紙の贈呈①】



【手紙の贈呈②】



【手紙の贈呈③】



【手紙の贈呈④】



【手紙の贈呈⑤】



【手紙の贈呈⑥】



【手紙の贈呈⑦】



【手紙の贈呈⑧】



【手紙の贈呈⑨】



【松井さんから子供たちへ】



【おわりの言葉】